

先輩からのメッセージ

でこぼこ、さらさら、ふわふわ…
実際に触れることができる
テキスタイルには様々な質感があります。質感×色の組み合わせは、無限大でワクワクします！
頭の中で描いているイメージを、ひとつずつ形にしていくのは、楽しいですよ。



ITOHEN DESIGN STUDIO 主宰 井上直美さん

主な進路

- ◆ファッション
(株)カンコー学生服、(株)アクセ
(株)F・O・インターナショナル
- ◆印刷
(株)凸版印刷
- ◆広告
(株)明日絵、(株)KG情報
- ◆自動車
(株)トヨタ自動車、(株)林テレンプ
- ◆空間ディスプレイ
(株)ゴードー
- ◆繊維製造
(株)コンテックス、(株)七福タオル
- ◆映像制作
イグレックイデア・グラフィックス
- ◆進学
岡山県立大学大学院

Department of Craft and Industrial Design Textile Design

在学生インタビュー

Q. テキスタイルを選んだ理由は？

1年生の時に型染めをして、染料の鮮やかさや知らない技法を知り、もっと学びたいと思ったからです。 M.Oさん

プリントに以前から興味があり、カバン等を自由に制作してみたかったからです。 M.Sさん

Q. 楽しいところは？

自分のやりたい事を自由にできます。ここでしかできない事がいっぱいあるので、楽しく勉強しています。 S.Nさん

仲間と切磋琢磨しながら制作ができて楽しいです！先輩と一緒に設備が使えるので、勉強になります。 T.Oさん

高校生のみなさんに向けて

本学は、設備も充実していて、自由に使えます。表現や技法をはじめとし、グッズ開発や展示計画など、多くの経験を積めます。同じテキスタイルの仲間とともに、とても楽しく勉強ができます。ぜひテキスタイルと一緒に学びましょう！

テキスタイルデザイン？

テキスタイルデザインとは、簡単に言えば布（ファブリック）のデザインのことです。柄だけでなく、生地素材・加工方法・配色など、見た目から機能に至る全てをデザインすることにあります。それらのテキスタイルは普段何気なく見て、触れて、身につけている服やインテリアなど私たちの生活に必要な不可欠なとても身近なデザインの1つと言えます。

岡山県立大学 デザイン学部 工芸工業デザイン学科

工芸工業デザイン学科でテキスタイルを学ぶ

日々、変わり続けている人々の感性や社会のニーズ……
この領域の学生たちは、それらに対してテキスタイルデザインの側面からクリエイティブな答えを企画提案できる行動力、幅広い視野、豊かな表現力を体得していきます。

伝統的な染織の技術から実践的なプロジェクト、そして造形表現など多くの事を学び、枠にとらわれることなく自分のデザインを表現を社会へ展開していく専門分野です。



1年次

学科に関係なく、生活の中にある幅広いデザインの基礎知識を深めデザイナーとしての視点を育んでいく。

2年次

各領域に分かれる。課題を通じて、基本的な技法・素材・表現方法について学び、修得する。

3年次

デザイナーとしての責任能力や意識を高める他、造形表現を磨き、展示において必要な過程・作品の設置方法について学ぶ。

4年次

卒業研究を行う。

教育課程

スキル

平面・色彩構成力
デザインの基礎知識
コミュニケーション能力

織り（機織り）
染色
シルクスクリーンプリント

商品企画・販売
展示計画
プレゼンテーション能力

セルフマネジメント能力